

【ブルーリボンキャラバン】
 もっと知ってほしい大腸がんのこと 2016 in 東京
 第2回 東京医科歯科大学「がんを考える」 市民公開講座
 アンケート結果の報告

2016年3月21日（月・祝）東京医科歯科大学 M&D タワー2階 鈴木章夫記念講堂にて開催されました表題セミナーのアンケート結果を、ご報告申し上げます。当日は636名の方が参加され、うち232名の方からご意見を頂きました。（回収率36.5%）。

頂きましたコメントは、判読が難しいもの、表記が適切でないものも含め、原則全て記載し紹介しています。

（1）今回のセミナーはどのような媒体でお知りになりましたか？

① 東京医科歯科大学医学部附属病院内の掲示・チラシ	22.8%
② 院内スタッフからの案内	1.3%
③ 他の病院・薬局などでのポスター掲示・チラシ	23.3%
④ 友人・知人に誘われて	6.0%
⑤ 新聞の告知	9.1%
⑥ WEB サイト（東京医科歯科大学医学部附属病院）	2.6%
（キャンサーネットジャパン）	6.5%
（東京都がんポータルサイト）	0.0%
（その他）	1.3%
（無記入）	10.8%
⑦ その他	12.1%
無記入	6.0%

*⑦その他詳細：区役所、施設での掲示。Facebook。チラシをもらった。FAX。会社内で知った。前回のイベントで知った。中井美穂さんの案内。ブーケ。など

（2）あなたご自身についてお伺いします。

① 性別：男	42.7%
：女	56.9%
無記入	0.4%

② 平均年齢：56.0歳

③ お住まい：

◆東京都（足立区・大田区・品川区・文京区・北区・中央区・江東区・板橋区・墨田区・世田谷区・江戸川区・荒川区・目黒区・新宿区・葛飾区・杉並区・港区・豊島区・練馬区・

中野区・台東区・渋谷区・八王子市・町田市・多摩市・調布市・日野市・羽村市・三鷹市・
 国分寺市・東久留米市・武蔵野市・東村山市)

◆神奈川県（鎌倉市・横浜市・川崎市・藤沢市・横須賀市・相模原市）

◆埼玉県（所沢市・越谷市・草加市・さいたま市・川口市・ふじみ野市・三郷市・入間市・
 南さいたま市・桶川市・鶴ヶ島市）

◆千葉県（習志野市・印西市・松戸市・八千代市・市川市・浦安市・君津市・柏市・我孫
 子市・船橋市・流山市・千葉市）

◆茨城県（稲敷市・ひたちなか市・古河市）

◆群馬県（前橋市・伊勢崎市）

◆京都府（長岡京市）

◆福岡県（福岡市）

(3) あなたのお立場に○印をお願いします。

① がん患者（治療開始前）	0.4%
（通院治療中）	9.9%
（治療後フォロー中5年以内）	10.8%
（治療後5年以上経過）	5.2%
（無記入）	1.7%
東京医科歯科大学に受診中	0.4%
他の病院に受診中	5.6%
無記入	6.5%
② 患者の家族・友人・知人	28.9%
③ 医療関係者（医師）	1.7%
（看護師）	10.3%
（薬剤師）	3.0%
（社会福祉士）	2.2%
（その他）ケアマネ・管理栄養士・健康管理士・歯科衛生士・ 研究所・医療コーディネーター・整体師・医療情報管理士など	7.8%
（無記入）	2.6%
*所属：拠点病院	2.6%
訪問介護ステーション	0.0%
地域包括支援センター	0.9%
在宅療養支援診療所	0.0%
調剤薬局	0.4%
その他	0.9%
無記入	0.0%
④ プレス関係	0.0%
⑤ その他（大腸ポリープ・腸閉塞・家族がポリープ切除・製薬など）	12.1%

無記入	6.5%
-----	------

(4) 本日の参加目的にあてはまるものに○印をお願いします。

① 自分が大腸がんだから	18.1%
② 家族・友人・知人が大腸がんだから	22.8%
③ 大腸がんに関心があるから	53.0%
④ 講演者に関心があるから	6.0%
⑤ 出展ブースに関心があるから	4.7%
⑥ その他	10.8%
無記入	7.3%

*その他詳細

- ・ 仕事で患者さんとの関わりの中で生かせるものがあると思ったため。
- ・ 軽視できない問題だから。
- ・ 数日前腺種のポリープが見つかる。
- ・ 大腸ポリープ切除した。
- ・ 最新の大腸癌の情報を知りたい。
- ・ 自分は肺癌だが関連があるから。
- ・ K-RAS について知りたい。
- ・ 最近のがん治療法の進歩状況に興味。
- ・ 業務に関係あるから。
- ・ 患者様に多いから参考になることがあるかと思い。
- ・ 知識として。勉強のため。
- ・ 社内のがん支援担当。窓口で相談を受けるため。
- ・ CF にかかわっておりトータル的に患者さんを知りたいと思った。
- ・ 患者さんの声が聴きたくて。
- ・ 自分 or 家族ががんになった時の対策。

(5) あなたは本日のイベントについてどの程度満足されましたか？

① 大変満足	49.6%	<ul style="list-style-type: none"> ・ 画像・動画がありわかりやすく勉強になりました。薬物に関しては難しかった。 ・ 初歩から発現のメカニズムまで幅広く解説。 ・ 大型スライドのおかげで理解しやすい。 ・ とても有用な情報を参加費、会場費なしでお伝えいただき感謝しております。 ・ 自分の療養のために少しでも聞いておきたかったので。 ・ とてもわかりやすく理解しやすい内容だったから。 ・ 今は大腸にポリープがよく出るのでいずれ
--------	-------	--

		<p>はがんかと思い。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出展ブースでの体験やパネルディスカッションでききにくい事など聞いたから。 ・大変見やすく飽きがない講演。対応も丁寧。 ・体験談が聞いてよかったです。 ・ステージ毎の治療方法・手術の内容が理解できました。 ・大腸がんのしくみ、治療の現状を知ることができた。 ・非常に解り易かった。 ・トイレの問題。手術後の生活について。
② まあ満足	33.2%	<ul style="list-style-type: none"> ・途中で疲れて申しわけなかったが、非常にリアルでよかった。 ・一般に向け分かりやすく最新情報提供の兼ね合いが難しい。 ・朝から沢山の知識を詰め込み疲れました。身に付けられないほど中身が沢山あった。 ・分かり易かった。 ・講演 5&6 抗がん剤の説明が分かりにくかった。 ・後半が専門的でした。 ・とても分かり易かったです。動画は驚きでした。 ・その後の検査について参考になった。
③ あまり満足していない	0.9%	<ul style="list-style-type: none"> ・限られた時間内に大腸がん全部網羅するのに無理がある。
④ 全く満足していない	0.0%	
⑤ どちらとも言えない	0.0%	
無記入	16.4%	<ul style="list-style-type: none"> ・大腸がんに関する説明が手術後の生活や心のケアについてもされており、サポートが分かりやすかったから。

(6)「参考になった」「今後役に立てられる」と感じた講演に○印をお願いします。(複数回答可)

講演 1：安野 正道先生【大腸がんってどんな病気？特徴と治療の全体像】	58.2%
講演 2：石黒 めぐみ先生【大腸がん/大腸ポリープの診断・検査の実際】	61.6%
講演 3：板橋 道朗先生【大腸がんの外科的治療（手術）】	63.4%
講演 4：金光 幸秀先生【大腸がん手術後の生活】	62.5%

体験談 1：高垣 諭さん【直腸がん術後、私の日常生活～トイレと上手に付き合いながら】	61.6%
Q&A1【パネルディスカッション～大腸がんの手術と手術後の生活～】	47.4%
講演 5：山口 研成先生【大腸がんの薬物療法（抗がん剤・分子標的薬）】	58.2%
講演 6：篠崎 英司先生【大腸がんの薬物療法の実際～副作用とその対策】	51.3%
情報提供 1：石川 敏昭先生【RAS 遺伝子検査とは？】	55.6%
体験談 2：野城 郁郎さん【大腸がんの化学療法～「心と体」副作用と上手に付き合う方法～】	47.4%
Q&A2【パネルディスカッション～大腸がんの薬物療法と治療中の生活～】	40.5%
情報提供 2：近藤 明美先生【治療費の負担を軽くする制度】	38.8%
情報提供 3：東京医科歯科大学医学部附属病院 がん相談支援センター【がん相談支援センター利用のすすめ】	33.2%
無記入	7.3%

個別の講演に関するご感想などありましたら、自由にご記載ください。

【がん患者】

（治療後 5 年以内）

- 手術映像内で、どれが神経/リンパ節/血管かよくわからなかったので、一言説明が欲しかった。
- 昨年の第一回講演会と同一の内容もあったが、新たに学ぶことも多々あり、参考になった。昨年は CNJ のスタッフによる会場運営が中心だったが、今年は東京医科歯科大学の病院のスタッフに変わり、テキパキした対応に好感が持てた。
- ⑤山口先生の時間を多くとってほしい。ゆっくり説明してもらいたい。⑥篠崎先生も⑦石川先生、ポインターを振り回しすぎて落ち着かなかった。写真をゆっくり見せてほしい。
- 特に 2 人の患者さんのお話が実体験に基づく具体性があり良かったです。板橋先生の動画と腹腔鏡デバイスはリアルで印象深かったです。他の先生も時間通りに内容も充実してすばらしかったと思います。

（治療後 5 年以上経過）

- ありがとうございます。私が大腸がんになった 13 年前から比べると大変進歩（治療が）してきました。知識は何よりの力です。
- 前立腺がん、胃がん、肺がん等に関する市民公開講座を。
- RAS 遺伝子検査について知りたかったので、とてもよくわかりました。

（無記入）

- 健康的な生活が全てに勝ることを思う。

【患者家族・友人・知人】

- 知らないことが多くあり、大変勉強になりました。参加できて良かったです。
- 主要な各々ドクターの話を朝 11 時から夕方 17 時まで大変な重労働でした。お尻が痛くなりました。二日に分けたら二日来るか？と言われたら NO でしょうるので、濃厚な一日でした。
- 患者、一般市民向けの言葉になっているスライドも多く、わかりやすかった。
- 講演③直腸がんでも手術法の進歩で人工肛門を避けられるケースが非常に多いことがわかった。④死亡率を下げるのが運動、あげるのが炭水化物や砂糖の取りすぎという新しい知見を得た。⑤化学療法でいろんな薬剤からの選択、投与量を決めるときも腫瘍の状態によって個別治療が行われることがわかった。キャンサーボードは有用だと思った。⑥副作用の研究、対策も進み、セルフケアも大事だとわかった。(情報提供 1) 遺伝子解析がどんどん進んでいけば、より効率的な治療が可能になると思った。
- 総じて大変役に立ちました。
- 講演 6 は時間の中で内容が少し多すぎると感じました。(市民講座としては)
- 全体的に小声の方が多いのと早口の方が多く、聞きにくい点の改善をしてほしい。高齢者は耳の悪くなっている方が多いので。さすが中井さんの言葉はよくわかった。語尾をはっきりにしてほしい。なんとなくうやむやに感じた。医者としても今後の課題です。
- ロボット手術については現在どうなのでしょう。手術の映像が大変興味深く拝見しました。
- 終始わかりやすい説明がとてもありがたかった。
- 広範囲にわたり、密度の高い内容で大層勉強になりました。ありがとうございました。
- がんへの恐怖感が、色々なお話を聞いた事によって、やわらいだような気がしました。ありがとうございました。
- 薬物療法は多岐にわたり分かりづらかった。
- 今まで書籍、ネットで見っていた資料、情報が整理できました。
- 説明は理解できたのですが、数人の先生の声が小さく聞き取りにくいところがあり、少し残念でした。

【医療者】

(看護師)

- 板橋先生、金光先生の講演は特に具体的でわかりやすく面白かったです。後半は長く感じました。
- 高垣諭氏に対して、病気を言い訳にせずご活躍なさっている姿は病気以外のどんな苦しい状況においても見習うべきことだと感じました。術後 10 年、元気でお過ごしになられて奥様、お二人のご子息も大変な時期を乗り越え安心されていることと想像し、私も嬉しく思います。

(薬剤師)

- 現在の抗がん剤の状況について、勉強できました。現在、研究が進行中の治療法につい

ても情報を入力したい。

(社会福祉士)

- 患者さんの実体験をお伺いできてためになった。

(その他)

- 切除手術のアニメーションが非常にリアルでよかった。またわかりやすかった。アンケート調査はリアルだった。
- 最近の大腸癌の情報をあまりにも知らずにいたことを反省。最新の知識を知らないでいることを反省するのみ。
- 動画も取り込んでくれてわかりやすく、体験談もあり、自覚の面など（食事）をもっと知りたかった。生存率についての言い方に納得しました。何より良いドクターに巡りあえるか、でしょう。
- 私の利用者が大腸がんで化学療法を受けています。今日出席して現在ステージがわかりました。患者様はご自分の病気とうまく向き合っています。私も情報を得て一緒に向き合えます。

(無記入)

- 実際の患者さんの体験談がとても参考になりました。特に治療への向き合い方について。入院や外来の患者さんにひとりでも多く今回の話を聞いていただきたいなと思いました。DVD の貸し出しや、院内で映像を流す、文章に起こして配布するなど、院内で積極的に情報提供していくことについて、ご検討いただけたらと思います。

【その他】

- 16時メンタルの大切さ。16時25分ごろの名医100選の情報は信用にならないとの情報を得られた。
- 初めて参加しました。女性に多いがんが大腸がんということですので、連続シリーズのように各種がんの講座をお願いします。時間配分を再考してください。丁寧なお話、ありがとうございました。
- 石黒先生の講演が一番分かり易かった。
- 現状特別ありません。親切、ご丁寧な講演を有難うございます。

【無記入】

- 良い話をありがとうございました。

(7) もしあなた（家族も含む）がこれから大腸がんの治療を受けるとした場合、「RAS 遺伝子検査」を受けたいと思いますか？

① 検査を受けたい	66.4%
② 検査を受けたくない	1.7%

③ 検査を受けないだろう	5.2%
無記入	26.7%

*受けない理由

- 効果がないとわかっている抗がん剤治療を受けなくて良いように。
- 効果判定に役だつため。
- 50%の割合でもあり、効果がないものなら投与しない方がよいから。
- やっぱり遺伝子から来るものもあると思うので。
- 抗がん剤（分子標的薬）が効くか否かが判断できるから。
- 効果の%がはっきりするから。
- 重要と考えるため。
- 化学療法を使えるかどうか知るため。
- 治療の可能性を広げたい。
- 本人の希望と関係なく治療の選択肢の問題なので受けざるを得ない。
- 適切な治療を受けるため。
- 治療効果を高めるために必要だと感じるから。
- 病気になりたくない。
- 自分が変異ありだったから。
- 効果があればためしてみたい。
- 自分のがんの状態を正確に知りたいから。
- 自分の遺伝子のタイプを知って治療に活かしたい。
- 費用がかかっても調べてもらいたい。
- 50%の人に異常が見つかるなら、有効な検査だと思うので、効果のない薬を除外できる。
- 無駄な治療は受けたくない。
- 自分の状態をよく知りたいから。
- 治療選択に関わるから。
- 侵襲性が低く、先々の治療を考えるのに役立ちそうです。
- 治療に必要ななら受けない。
- 今日初めて聞いた言葉でした。
- 治療法の選択に必要。
- 受けました。
- 抗 EGFR 抗体薬使用にあたってはその有効性が気になります。
- 効かない薬を使ってもしょうがないから。
- 50%に意味がないなら受けるのが当然。
- 効果が少ない高額な薬は使用しなくてよい。
- 結果データがこれからの治療に活きたり、自分の治療に活かされたらいいと思うから。

*受けないだろう理由

- 現在はまだ必要ないため。
- 高年齢だから。

- ・今は受けない。

*無記入

- ・2013年に受けた。私の場合は変異型だった。
- ・現状どちらともいえないです。
- ・RAS検査についての説明がよくわからなかった。
- ・がんの根本的発ガン原因は普遍的だから。
- ・お話が理解できませんでした。
- ・今は何とも言えない。
- ・分子標的薬の使用は希望しないから。

(8) がんの化学療法に特に期待することは何ですか？上位3つに○印をお願いします。

① がん（腫瘍）が小さくなる	2位	50.0%
② 生存期間の延長	3位	49.6%
③ 生活の質（QOL）の維持	1位	50.9%
④ 副作用が少ない	4位	40.1%
⑤ がんによる痛みなどの症状改善	5位	25.9%
⑥ 経済的負担が少ない	6位	23.7%
⑦ その他	7位	2.6%
無記入		12.9%

- *⑦その他詳細：効く可能性が高い（事前に検査等で予測して）。切除手術につなげるため。化学療法はあくまでも補助的療法で根本的ではない。腫瘍内科医、化学療法専門医が質、量共に育ってほしい。化学療法は受けたくありません。術後にも受けませんでした。

(9) 化学療法薬剤でご存知のものがありましたら、番号に○印をお願いします。（）内はブランド名。（複数回答可）

① ベバシズマブ（アバスチン）	75	32.3%
② セツキシマブ（アービタックス）	57	24.6%
③ パニツムマブ（ベクティビックス）	31	13.4%
④ オキサリプラチン（エルプラット）	55	23.7%
⑤ イリノテカン（カンプト）	60	25.9%
⑥ カペシタビン（ゼローダ）	46	19.8%
⑦ テガフル・ギメラシル・オテラシカリウム（ティーエスワン）	56	24.1%
⑧ トリフルリジン・チピラシル塩酸塩（ロンサーフ）	17	7.3%
無記入	119	51.3%

(10) 治療に関する情報はどのような媒体で入手しましたか？患者さん・ご家族以外の方

は、どのような媒体で入手すると思いますか？（複数回答可）

① 書籍	105	45.3%
② インターネット	135	58.2%
③ 同じ病気の患者	24	10.3%
④ がん患者会	18	7.8%
⑤ 患者団体・患者支援団体	13	5.6%
⑥ 病院の相談窓口	57	24.6%
⑦ NPO などの相談窓口	8	3.4%
⑧ その他（主治医・勉強会・テレビ新聞・セミナー・知人の医師・薬剤師会・職場の医師看護師・授業・ガイドラインなど）	24	10.3%
無記入	39	16.8%

（11）治療を受けるにあたって、どのような情報が必要でしたか？患者さん・ご家族以外の方は、どのような情報が必要だと思いますか？（複数回答可）

① 施設情報（病院など）	125	53.9%
② 医師情報（専門医など）	137	59.1%
③ 治療法の情報	146	62.9%
④ 薬剤に関する情報	75	32.3%
⑤ 治療以外（心の問題など）の相談窓口	51	22.0%
⑥ 医療費に関する情報	73	31.5%
⑦ その他（信頼出来るドクター・医療従事者のフォロー・手術の状況と結果を示す統計データ・ピアの会・術後、退院後の情報・生活全般のサポート・先進医療の適応と評価など）	8	3.4%
無記入	41	17.7%

～セミナーに参加されたご感想・ご意見等を下記に記載下さい。～

【がん患者】

（現在治療中）

- ・体験談はそれぞれの病状、家族環境、仕事環境でかなり違うので、もう少し共通の観点に絞って話して頂いたほうが参考になるのでは？と思いました。大腸がんの放射線治療については全く触れられませんでしたね。せっかくプロの中井美穂さんがいらしているのですから、自分の気持ちをうまくドクターに伝えられないときなど、こういう聞き方、話し方をしてみたらどうでしょう？などそんなことも聞きたかったです。
- ・体験談はとても参考になります。高垣氏、野崎氏、本日お話ありがとうございました。
- ・患者側の視点に立った講演が少なかった。実際に患者の声をよく聞く立場の看護師などの話を聞きたい。

- 肺がんを中心にすべての病気について聞いておきたい。
- Q&A の時間はもっととって欲しい。中井さんに読んでほしかったです。とても有意義でした。
- 抗がん剤についての説明を聞いて良かったです。がんの進行が QOL を下げるという言葉が今日一番心に残りました。抗がん剤の止め時というのも悩んでいたのも、お話をきけて良かったです。私はもう生きている限り、抗がん剤治療と言われているので、これから先どうなってしまうかわからないので、不安を感じていますので、お話を聞いて良かったです。

(治療後 5 年以内)

- パネルディスカッションで「質問」をスクリーンに映して欲しい。
- 継続は大変とは思いますが、次回以降も是非続けてほしいです。本日はありがとうございました。
- 講演者のみなさんの興味深い内容に感謝します。1.急に大声でポイントを叫ぶなど森永さん(TV)のように、抑揚がある話し方をすれば眠たくなることはなくなるだろう。2.ここがおかしいですと伝えられたら、検査をしてほしい。何年も伸ばさないで治療に結びつけるにはドクターとどう関わればいいのか教えてほしい。
- 肺がん、胃がん、食道がん、乳がん、婦人科がん、血液腫瘍、脳腫瘍など、今回のようなフルスペックの市民公開講座を楽しみにしています。
- 早期だったのですが、よく考える機会になりました。
- 薬物療法については少々理解したかった。もう少しゆっくりして欲しかった。
- また参加したい。生の情報が信頼出来る。
- 腹腔鏡や大腸カメラの操作体験が出来たり、出展ブースを巡り、話を聞いたり出来て有意義でした。
- このようなイベントは初めてでした。一般的なお話が多かったので、2 回目の参加はないと思います。治療前、治療中、緩和などと分けた方が患者には良いと思いますが。このイベントは大腸がんの啓発なのでいいのですが、こういった方が対象なのでしょう。
- わかり易い説明ありがとうございました。前立腺がんをお願いします。
- 講師の方全員がテーマに沿って凝縮して、とても分かりやすく話していただいたので大変勉強になりました。このような場がもっと増えると良いですね。このような基礎知識の学びの場の次は、患者サポートに重きを置いたテーマで、またイベントを設けて頂けると嬉しいです。(今回の体験者の方のお話のような内容は大歓迎です)。

(治療後 5 年以上経過)

- ぜひまたお願いします。
- どのがんでも出来るだけ最近の状況(生存期間など)を明らかに。(2005 年～)
- がん細胞についての話が聞きたい。講演のレシピのようなものがあったら良かった。メモが取りきれなかった。
- 休憩時間をもう一回増やしてほしい。非常に良い企画なので今後も継続してほしい。

- イベント参加の敷居が低くて、最新の治療の説明が聞けて良かったです。医療従事者でなくてもこのような講座を聞けることは幸せです。

【患者家族・友人・知人】

- 全部メモしたいくらい内容が濃い講演でした。内容がメモできずに残念。
- 今後的にこのようなセミナーは大歓迎です。費用も人員スタッフも多く要して、そう簡単なものでない事は十二分にわかります。種々のがんがありすぎです。今後的に年々多くなっている病気に限ってより多く学びたいです。老境に入り、健康のありがたさを改めて感じた3/21でした。
- 次回はCTコロノグラフィ（大腸CT）検査について詳しく知りたい。最近TV番組でも紹介されている機会も増えているが、今回は石黒ドクターのスライドで少し紹介されているだけであった。
- 大腸がんの性質から検査、治療、高額介護合算療養費制度まで最前線の情報を得ることができた。今後のテーマとしては薬剤の耐性克服についての課題、研究なども紹介してもらえばと感じた。緩和ケアは治療の初期から始まり、治療で稼いだ時間を有意義に過ごすことは、我々一人一人の課題であると思った。
- 免疫療法についてのセミナーをお願いいたします。
- 膵臓がん、胆のうがんの早期発見、治療法。
- 大腸がんは放射線の治療はないのでしょうか。選択肢としてないなら、はっきり言ってもらいたかった。ロボット治療も出てきたので、そのことも公開してもらいたかった。術後の生活についての体験談が一番良かった。もう少し術後の生活についてのことを詳しく聞きたかった。
- 両親ともに大腸がん患者でしたので、大変関心が高いセミナーでした。青森県にても昨年参加いたしましたが、東京でのセミナーはまた一段とレベルが高いと感じました。参加させていただいて勉強になりました。中井さんの司会も明るくてセンスあふれていて楽しかったです。
- 大変具体的でわかりやすい情報を頂きました。今後の家族の治療の参考になりました。（特に化学療法）
- 友人が大腸がんで2年半の闘病で亡くなりました。この間、抗がん剤の副作用の大きさ（吐き気、食欲不振）を訴えていました。かなりやせました。治療成績が悪かったことになるので、いったいどこで（何が）選択ミスがあったのか（失敗の原因、医療機関の選択、手術の選択）知りたく参加しました。
- 貴重な情報とレクチャーありがとうございます。もっとがんの事、ご教示下さい。
- ありがとうございました。ぜひ、次回も参加させていただきます。
- 映写（スライド）して説明を作っていますが、転写が早いのでメモを取るのが遅れがちになります。（年齢の関係もありますが）。映写を行う物をプリントで配布（有償で可）していただければ幸いです。プログラムが多すぎる。2日間（2回）に分けて、1項目にもう少し時間をかけて説明して欲しかった。
- 私は現在がんの治療はしていません。今日のお話は大変難しいお話でした。治療に困っ

ている人がこんなに多くいるのかと思いました。私は幸いにもがんでないので、病気にならない予防、未病のことをお聞きしたかった。

- 参加前に CNJ 大阪事務局橋本さんに問い合わせに対してご丁寧にメール返信いただきました。ありがとうございました。イベント当日の内容も非常に有意義でした。
- 貴重な機会を設けていただきまして、ありがとうございました。薬物療法について、実際の患者さんの声について学ぶことができました。
- 前回の市民大学講座よりどの講演もわかりやすく、大変満足でした。今後も素人にわかりやすい講演をお願いします。Q&A セッションを設けたのも大変良かった。
- 母が末期がんと診断され、もともと暴力的な父がますます母に暴力をふるうようになりました。家族が路頭に迷っています。病気のこと、治療のことを知ることができ、安心できました。社会的支援の窓口も知れたらもっと良いかと感じました。
- 薬品自体に過敏で（3 万～8 万人に一人）使える薬が少ないので、予防や罹患率を低く保つための行動（食事、余暇ほか）に関心があります。この種の話をしていただけたらありがたいです。
- 参加できて良かったです。ありがとうございました。
- 多忙な中、これだけの関係者の方々が時間を割いて下さったことに感謝感謝です。今回が初めての参加です。今後もこのような機会を是非設けて下さい。他の疾患についても。
- 地方に住んでいると、今回の公開講座は日経夕刊（土曜）のべた、記事で知った。都内ではポスターが氾濫しているのに残念。情報格差は甚だしい。一日で多くの第一線研究者が発表されたのも 79 年の人生で初めて体験した。上京してよかった。日本は平均寿命と健康寿命の差が大きいと言われるが、要は個々人の QOL をいかに維持するかだ。その意味で今、薬とサプリメントの相関関係に興味を持っている。
- 少し時間が長い。色々詰め込みすぎ？勉強になりましたが。
- たくさんの情報提供をありがとうございました。全部、役立ちましたと申し上げたいのですが、お声が小さく声が届かないところがあり、せっかくの先生の思いが届かない部分があり残念でした。昨年、母が大腸がんになったこともあり、自分も含め心配な点がありますので、予防も含め、役立てていきます。大きな企画に感謝します。
- 本当に素晴らしい機会をありがとうございました。先生方や関係者、CNJ の皆様の活動により、たくさん学ぶことが出来ています。これからもよろしくをお願いします。
- 本日はありがとうございました。大変参考になりました。

【医療者】

（医師）

- ご親切に感謝します。
- こうして公開講座、外部対象にもしていただけて大変ありがたく感謝しております。私は一応健診医をしております。これからはぜひ休みが取れたら、参加させていただいて、仕事にいかしていきたいと思っております。ありがとうございました。

（看護師）

- 看護師をしています。今回はじめて一般の方向けのイベントへ参加させて頂きました。講演だけでなく、実際の手術や検査で使用する機材を展示されていたりして、驚きました。講演も医療者向けではないので、すごくわかりやすかったです。また、私は病棟で勤務しているので、患者さんが退院後具体的にどのようなことで困ったかなかなか知る機会がありませんでしたが、今回患者さんの声も聞くことができ参考になりました。今後の看護にいかしていきたいと思います。ありがとうございました。中井さんのご経験もいつか聞けたら嬉しいです。
- 医療者でありながら抗がん剤に対して良いイメージばかりではなかったので（緩和的化学療法）、山口先生の“抗がん剤で稼げた時間を有意義に使う”という言葉は目からウロコでした。抗がん剤が効いて体調がよくなった患者さんの生活について、そういう視点でも助言できたらと思いました。石川先生のご講義は難しい話をわかりやすく教えて下さいました。どの先生もどんな人に対しても理解しやすく優しい口調でお話くださり、また患者さんの体験談は視覚的に伝わりやすいスライドを用意され、今治療をがんばっている方々が前向きなメッセージとして受け取れるものだと思います。本日は参加して大変学びになりました。サポートされているスタッフの皆様方にもありがとうございました。
- 専門の医師の話が聞いて良かった。信頼できる医師が少ないので今日は先生方の話を聞いて安心しました。患者にいつの時も寄り添う医師であって下さい。
- 大変勉強になりました。日々、大腸がん患者と向き合い、看護しています。今日のような講演会だと、一般の方々にもわかるようなお話で、理解する事ができました。知識として得たことを少しでも現場に活用できればと思いました。

（薬剤師）

- 定期的に病気、特にがん治療の現状について関心を持っています。今後も動向についてフォローしていきたいと考えています。
- Q&Aの時間がとても有意義でした。もうすこし長くても良かったかと思います。

（社会福祉士）

- 市民向けだからこそ、診療時からの緩和ケアも周知していただきたい。

（その他）

- やはり初めてだったので、非常に緊張した。体験談の話はリアルで面白かった。介護施設の指示で知ったが、これほど話を聞いて脂汗が出るほどリアルさが伝わり、ためになった。ありがとうございます。
- 新しい情報を沢山知ったこと、大変良かったと思います。引き続き参加して学んでいこうと新たに意欲がもてました。
- こんなに長時間の講演会、たまたま新聞で知り参加しました。身内にがんがいて、最近大腸がんがまわりに多く、ストーマも身近に知ることができ、とても興味が出ましたし、知っておいた方が良くないかと思っていたので、本日は大変専門的なお話をお忙しいドクタ

ーから伺え、ありがたかったです。ありがとうございました。

- 中井美穂さんの司会がとても良かったです。
- 治療の先生方なので治療についてが主でしたが、予防について話ができる先生が一人くらいいても良いのではないのでしょうか？誰でもがんにはなりたくないですから。

(無記入)

- 肺がん、膵がんのテーマをお願いします。

【その他】

- 世間の認知度を高める。秋野公造参議院議員（医師。ピロリ菌に詳しい）に今日の事を伝えます。
- 講演内容の要旨集を作成し配布してほしい。
- 大変役に立つ情報を得られました。良かったです。
- 朝から来れず、午後からの参加となってしまいましたが、とても有意義な講座でした。患者さんの実際の体験発表は短すぎてもっと聞きたかったです。また機会があれば参加したいです。
- 色々ながんの講座をこちらの TMDU で開いてほしいです。口腔疾患も知りたいので講座をお願いします。
- 説明の資料も大変分かり易く、内容も豊富で大変満足いたしました。今後のテーマとして非結核性好酸菌症の治療についてお願いいたします。
- このホールの座席は快適で疲れにくく講演に集中しやすい。

【無記入】

- 都合で午前中だけの聴講でしたが、大変わかりやすい講義で参考となりました。私自身もポリープがあるので、また検査を受け、大事にならないようにしたいと思います。ありがとうございました。
- 内容は良かったです。途中退室したかったのですが、真ん中に座っていたので、身動きがとれず困りました。もっと休憩が欲しかったです。
- 参加者の高齢化を配慮して聞き取りやすさを意識してほしい。マイクをしっかりと口に当てる。ポインターを必要以上に振り回さない。
- 長い時間に思われましたが、各々の先生方のお話がスライドで見て、聞く、パンフレットを見ることでよくわかりやすく、ためになりました。ありがとうございました。
- 胃がんの件、乳がんの件、など教えて下さい。